

春日部市立春日部中学校

技術・家庭 (技術分野)

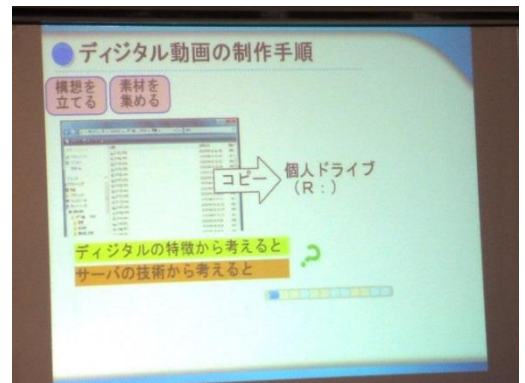
題材名 「デジタル作品の特性とその活用」
技術分野D 第3学年



デジタル作品の制作から、既習学習との関連を振り返る

参会者アンケートから 研究会のあり方・全体的な感想

- 今回の授業の「系統的な授業」「ICTを活用した授業」「効果的な発問」「ワークシートの内容」等、学ぶことの多い先輩の授業を見られる貴重な機会でした。是非、多くの先生に見ていただきたいです。
- 既習の知識が、いかに社会の役に立っているか、影響しているか等を生徒自身が理解しやすかった授業だと思います。また、学校に技術科担当者が少数しかいないため、情報交換ができて、大変良かったです。
- 内容Dに関する授業のやり方や組み立て方を学びました。また、系統性を考え、年間計画の組み方や目標の設定などを学ぶことができました。
- 「何を学習するのか」という毎回の授業のねらいを明確にすることや、技術を評価・活用させるために必要な方法や考えを学ばせていただきました。



ICTを活用し、学習内容を
分かりやすく提示

○教科担当が1人しかいないため、同じ教科の先生方の授業を見られる機会があるのはありがたいです。更に、教科をけん引していただいている先生の授業は参考になります。研究協議では、先生方と直接意見交換ができて、多様な考えを知ることで、自分にとってより良い刺激となりました。

○研究協議におけるグループ協議が効果的であり、深まりました。他のグループの内容も参考になり、いろいろと気付くことができました。

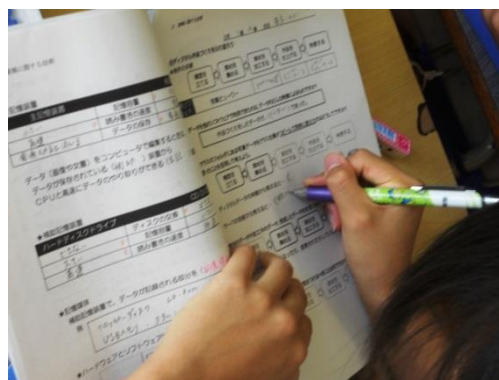
○日々の授業が不安の中で、初めて研究会に参加をし、大変勉強になりました。

○学校に教科の先生が少ない技術科では、今回のような授業研究会に参加し、研究授業、協議を通して自分の授業の見直しと改善ができる良い場となりました。

○授業指導案を事前に見ることができ、予習をして参加することができて良かったです。指導案やワークシートが今後の授業改善の資料となるので、有効利用したいと思います。

○「私の授業の観て欲しいポイント」があることによって、授業を観る視点がかみやすく、また勉強になりました。

○多数の技術科教員で研究協議ができると、より深まった研究会になると感じました。参加するメリットの大きさを感じたので、周りへの情報提供や連絡を行いたいと思います。



ワークシートによる既習学習の確認



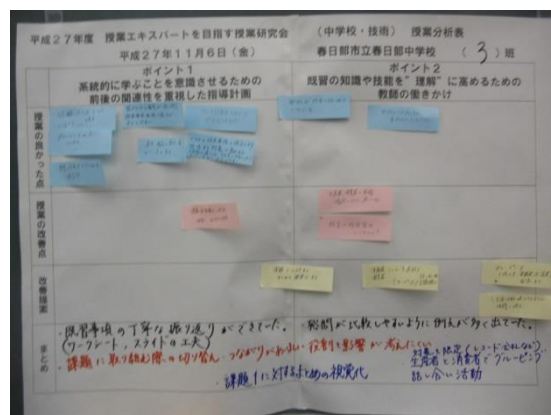
知識を活用し、課題を発見する



机間指導による個に応じた指導



ワークショップ型研究協議



授業分析表